

講義ユニット名	泌尿器	所属科目名	器官・システム病態制御学Ⅱ
講義ユニット 責任者	ひなた のぶゆき 日向 信之	所属	泌尿器科
講義ユニット コーディネーター	ごうりき あきひろ 郷力 昭宏	所属	泌尿器科
授業方法	講義形式。パワーポイントを使用して、スライドを呈示しながら進める。		
概 要	泌尿器科学は、尿路と精路の疾患を診断し、治療する専門分野である。なかでも、前立腺肥大症、前立腺癌、腎細胞癌、尿失禁は、高齢化社会において増加しており、さらに近年の内視鏡・低侵襲手術の進歩は著しく、臨床医はこれらを理解し、正しい泌尿器科学の知識を修得する必要がある。 本ユニットの講義では、泌尿器科疾患への理解を深め、泌尿器科領域において、臨床医として必要な基本的知識を確立することをめざす。		
講義ユニットの 到達目標	男性生殖器の発育の過程を説明できる。 男性生殖器の形態と機能を説明できる。 精巣の組織構造と精子形成の過程を説明できる。 陰茎の組織構造と勃起・射精の機序を説明できる。 尿量・排尿の異常の原因と病態生理を説明できる。 尿量・排尿の異常をきたす疾患(群)を列挙し、診断の要点を説明できる。 尿量・排尿の異常がある患者の治療の要点を説明し、専門的治療が必要な状態を概説できる。 勃起不全と射精障害を概説できる。 精巣機能障害を概説できる。 腎・尿路系の画像診断の適応と異常所見を概説できる。 尿流動態検査を説明できる。 精巣と前立腺の検査法（尿路造影、超音波検査、コンピュータ断層撮影<CT>、磁気共鳴画像法<MRI>）の適応と異常所見を説明し、結果を解釈できる。 蓄排尿の機序を説明できる。 腎尿路の主な先天異常（多発性嚢胞腎、膀胱尿管逆流）を概説できる。 腎外傷の症候、診断と治療を説明できる。 尿路外傷の症候、診断と治療を説明できる。 尿路結石の病因、症候、診断と治療を説明できる。 尿路の炎症（膀胱炎・前立腺炎・尿道炎）の病因、診断と治療を説明できる。 尿失禁の病態、診断と治療を説明できる。 神経因性膀胱を概説できる。 男性不妊症を概説できる。 前立腺肥大症の診断と治療を説明できる。 停留精巣、陰嚢内腫瘍を概説できる。 前立腺癌の症候、病理所見、診断、治療を説明できる。 精巣腫瘍の症候、診断、治療を説明できる。 性感染症の原因微生物を説明できる 梅毒の症候と診断と治療を説明できる。 淋菌感染症の診断と治療を説明できる。 性器クラミジア、性器ヘルペス、尖圭コンジローマの診断と治療を説明できる。 腎癌の症候、病理所見、診断、治療を説明できる。 膀胱癌を含む尿路上皮癌の症候、診断、治療を説明できる。 腎盂・尿管腫瘍の症候、診断と治療を説明できる。		
講義日程	別紙日程表を参照のこと		
出席の取扱い	出席状況把握システムにて毎講義出席をとる。オンライン参加の出席の確認方法は別途通知する。 3分の2以上の出席を試験の受験要件とする。		
評価項目	到達目標の達成度 (基本的理解と知識の応用)		

評価法	MCQ形式にて試験を行う。 本試験における合格基準は60点とする。但し、不適格問題（正解率の不良な問題）は除外する。
予習・復習への アドバイス	講義の際のハンドアウトやスライドを見直して復習すること。
推奨参考書	【購入を推奨する参考書】 標準泌尿器科 香川征 監修 赤座英之、並木幹夫 著 医学書院 【その他、学習に有用な参考書等】 初回講義時にプリントを配布するので、内容を精読すること